

まとめに代えて（九州大学基幹教育院 小湊 卓夫）

なかなか今回の報告は、全体をまとめて「こうですね」というような内容のものではなく、取りあえずアメリカの事例を踏まえながら、日本でもどこまでやれるのかっていうのを、取りあえず試行としてやってみて、課題の抽出なり、具体的な展開っていうのは今後の話だと、こちらも思っております。ですから今日の話を受けて、皆さまがた、個々の大学の中でもし何か取り組みをされるのであれば、ぜひそういう情報も、今後こういう場を借りて、共有させていただけたらと思っているところです。

それでは最後になりましたけれども、今日はお二方に報告をしていただきました。いろいろ、このために多大な時間をかけて準備していただきましたので、最後お礼を申し上げたいと思います。どうもありがとうございました。